

HIKOKI

取扱説明書

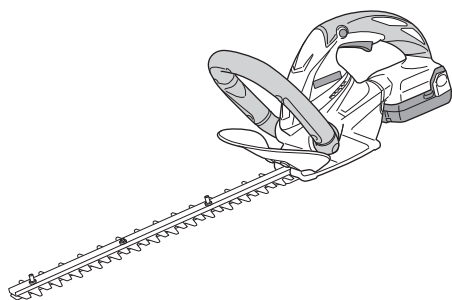
保証書付

用途

- 生け垣などの仕上げ刈込み
- 庭木の整枝、せん定

コードレス植木バリカン FCH 14DSL

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、
ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書を良くお読みになり、
正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に
大切に保管してご利用ください。



本製品は日本国内用のため、日本国外で販売または使用することはできません。日本国外で使用した場合は、仕様上の性能を発揮できない恐れがあります。日本国外では、修理または保証を受けられません。

This product may be used only in Japan and should not be sold or used in any other country. Otherwise, product may not perform as intended. No authorized service or warranty is available outside of Japan.

はじめに

コードレス工具の安全上のご注意…	1
本製品の使用上のご注意…	5
リチウムイオン電池の使用上のご注意…	6
各部の名称…	8


使い方


充電する…	9
基本機能について…	11
スイッチについて	
ブレードケースについて	
ブレードの交換	
生け垣や庭木を刈込む…	15

その他


点検とお手入れ…	17
故障かな…というときは…	19
仕様…	21
ご修理のときは…	22
保証書…	裏表紙

警告、 注意、 注 の意味について

 **警告** : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

 **注意** : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

 **注** : 製品のすえ付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。

なお、 **注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

コードレス工具の安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- 使用前に、この「安全上のご注意」すべてを良くお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

警告

① 専用の充電器や蓄電池を使用してください。

この取扱説明書および弊社カタログに記載されている指定の充電器や蓄電池を使用してください。

指定以外の蓄電池を使用すると、破裂して傷害や損害を及ぼす恐れがあります。

② 正しく充電してください。

● 充電器は、定格表示してある電源で使用してください。直流電源、昇圧器などのトランス類では使用しないでください。

異常に発熱し、火災の恐れがあります。

● 充電器の使用温度範囲外では、蓄電池を充電しないでください。正しく充電されないばかりか、蓄電池の寿命が短くなります。

また、破裂や火災の恐れがあります。

● 蓄電池は、換気の良い場所で充電してください。充電中、蓄電池や充電器を布などでおおわないでください。破裂や火災の恐れがあります。

● 使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

感電や火災の恐れがあります。

③ 蓄電池の端子間を短絡（ショート）させないでください。

釘袋などに入れると、短絡（ショート）して、発煙・発火・破裂などの恐れがあります。

⚠ 警告

- ④ **蓄電池の内部に、水のような導電性の液体を入れないでください。**
発熱・発火・破裂の恐れがあります。
- ⑤ **感電に注意してください。**
ぬれた手で、充電器の電源プラグに触れないでください。
感電の恐れがあります。
- ⑥ **作業場や保管場所の周囲状況も考慮してください。**
 - 工具本体・充電器・蓄電池は、雨の中や湿った場所で使用・放置・保管をしないでください。感電や発煙の恐れがあります。
 - 作業場は十分に明るくしてください。
暗い場所での作業は、事故の原因になります。
 - 可燃物、可燃性あるいは腐食性の液体やガスがある所での使用・充電・保管をしないでください。発火や火災の恐れがあります。
- ⑦ **保護メガネを使用してください。**
作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
切削した物や粉じんが目や鼻に入る恐れがあります。
- ⑧ **加工する物をしっかりと固定してください。**
加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。
手で保持するより安全で、両手でコードレス工具を使用できます。
固定が不十分な場合は、加工する物が飛んで、けがの原因になります。
- ⑨ **次の場合は、コードレス工具のスイッチを切り、蓄電池を工具本体から抜いてください。**
 - 使用しない、または、準備・調整・保守・点検・修理する場合。
 - 付属品や別売部品を取付け、交換する場合。
 - その他、危険が予想される場合。
コードレス工具が作動して、けがの原因になります。
- ⑩ **不意な始動は避けてください。**
スイッチに指を掛けて運ばないでください。
コードレス工具が作動して、けがの原因になります。
- ⑪ **指定の付属品やアタッチメントを使用してください。**
この取扱説明書および弊社カタログに記載されている指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
事故やけがの原因になります。
- ⑫ **蓄電池を火の中に投入しないでください。**
破裂して、有害物質が出る恐れがあります。

⚠注意

- ① **作業場は、いつもきれいに保ってください。**
散らかった場所や作業台は、事故の原因になります。
- ② **子供を近づけないでください。**
 - 作業者以外、コードレス工具や充電器のコードに触れさせないでください。けがの原因になります。
 - 作業者以外、作業場へ近づけないでください。けがの原因になります。
 - 安全に責任を負う人の監視または指示がないかぎり、補助を必要とする人が単独で使用しないでください。
- ③ **使用しない場合は、きちんと保管してください。**
 - 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。事故の原因になります。
 - 工具本体や蓄電池を、温度が 50℃以上上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。
蓄電池劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
- ④ **無理して使用しないでください。**
 - 安全に能率良く作業するために、コードレス工具の能力に合った速さで作業してください。能力以上での使用は、事故の原因になります。
 - モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。
発煙、発火の恐れがあります。
- ⑤ **作業に合ったコードレス工具を使用してください。**
 - 小形のコードレス工具やアタッチメントは、大形のコードレス工具で行う作業には使用しないでください。けがの原因になります。
 - 指定された用途以外に使用しないでください。けがの原因になります。
- ⑥ **きちんとした服装で作業してください。**
 - だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、着用しないでください。
回転部に巻き込まれる恐れがあります。
 - 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をお勧めします。
滑りやすい手袋や履物は、けがの原因になります。
 - 長い髪は、帽子やヘアカバーなどでおおってください。
回転部に巻き込まれる恐れがあります。
- ⑦ **充電器のコードを乱暴に扱わないでください。**
 - コードを持って充電器を運んだり、コードを引いてコンセントから抜いたりしないでください。
 - コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
 - コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように、充電する場所に注意してください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
- ⑧ **無理な姿勢で作業をしないでください。**
常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
転倒して、けがの原因になります。
- ⑨ **コードレス工具は、注意深く手入れをしてください。**
 - 安全に能率良く作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、良く切れる状態を保ってください。損傷した刃物類を使用すると、けがの原因になります。

⚠注意

- 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。けがの原因になります。
 - 充電器を使用する前に、電源プラグやコードを点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
 - 充電器に延長コードを使用する場合は、事前に点検し、損傷している場合には交換してください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
 - 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。けがの原因になります。
- ⑩ **調節キーやスパナなどは、必ず取りはずしてください。**
スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやスパナなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。付けたままでは、作動時に飛び出して、けがの原因になります。
- ⑪ **屋外使用に合った延長コードを使用してください。**
屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
- ⑫ **油断しないで十分注意して作業をしてください。**
 - コードレス工具を使用する場合は、取扱い方法、作業の仕方、周りの状況など、十分注意して慎重に作業をしてください。軽率な行動をすると、事故やけがの原因になります。
 - 常識を働かせてください。非常識な行動をすると、事故やけがの原因になります。
 - 疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがの原因になります。
- ⑬ **損傷した部品がないか点検してください。**
 - 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - 可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他、運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
 - 落下など、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。
感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
 - 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
 - スイッチで始動および停止操作のできないコードレス工具は、使用しないでください。誤作動して、けがの原因になります。
- ⑭ **コードレス工具の修理は、専門店で依頼してください。**
 - サービスマン以外の方は、工具本体・充電器・蓄電池の分解・修理・改造をしないでください。発火や誤作動など、けがの原因になります。
 - コードレス工具が高温になるなど、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
 - この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
 - 修理は、お買い求めの販売店に依頼してください。ご自身で修理すると、事故やけがの原因になります。

本製品の使用上のご注意

先に電動工具として共通の注意事項を述べましたが、コードレス植木バリカンについて、次に述べる注意事項を守ってください。

⚠ 警告

- ① 作業する箇所に電線などが無いことを、作業前に確認してください。
電線などがあると、ブレードが触れ、感電や漏電の恐れがあります。
- ② 使用中は、機体を両手で確実に保持してください。
両手で確実に保持していないと、けがの原因になります。
- ③ 使用中は、ブレードに手や顔などを近づけないでください。
- ④ ブレードや付属品が確実に取付いていることを確認してください。
確実でないと、はずれたりし、けがの原因になります。
- ⑤ 使用前にブレードにひび割れ、歪み、異常磨耗など傷がないことを確かめてください。
これらの傷を発見した場合には絶対に使用しないでください。刃物が破損し、けがの恐れがあります。
- ⑥ 針金や鉄板などを切らないでください。
かたい物を切ると故障、けがの原因になります。
- ⑦ 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音、異常振動がしたりするときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。
- ⑧ 誤って落としたり、衝撃が加わったりしたときは、ブレードや機体などに破損や亀裂、変形がないことを点検してください。
破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
- ⑨ ブレードは分解しないでください。
- ⑩ 本製品は機能上、稼働時に振動が発生します。このため、長時間の連続使用は身体的に負担をかけることがありますので、無理な姿勢は避け、定期的に休息を取るようになしてください。また、短時間であっても、ご使用中に指や手、腕、肩などに疲れを感じた場合は、直ちに作業を中断し休憩してください。
力仕事に不慣れな、例えばご高齢の方は、特に身体的負担にご注意ください。
- ⑪ 芝を刈込まないでください。
破損の原因になります。
- ⑫ 工具本体の端子部（蓄電池取付部）に、切りくずやほこりがたまらないようにしてください。
 - 使用前に、端子部に切りくず、ほこりがたまっていないことを確認してください。
 - 作業中に、機体に付いた切りくず、ほこりが端子部に降りかからないようにしてください。
 - 使用中断時、および使用後に切りくず、ほこりが降りかかる場所に機体を放置しないでください。
短絡（ショート）して、発煙・発火などの恐れがあります。

⚠ 警告

- ⑬ 工具体体の端子部（蓄電池取付部）に変形が生じた場合は、使用しないでください。
短絡（ショート）して、発煙・発火の恐れがあります。

⚠ 注意

- ① ブレードの取扱いには、手袋、布などで手を保護し、十分注意してください。けがの原因になります。
- ② 切断中ブレードを無理に押し付けたりすると、ブレードが破損することがありますので注意してください。
- ③ 作業直後のブレードは高温になっているので、触れないでください。やけどの原因になります。
- ④ 高所作業のときは、下に人がいないことを確かめてください。機体などを落としたとき、事故の原因になります。
- ⑤ 運転させたまま、台や床などに放置しないでください。けがの原因になります。
- ⑥ 殺虫剤などの薬品が機体に付いたままにしないでください。破損や亀裂が生じる恐れがあります。

リチウムイオン電池の使用上のご注意

本製品はリチウムイオン電池を使用します。リチウムイオン電池には、寿命を長くする目的で出力を停止する保護機能が付いています。

下記①、②、③の場合、本製品を使用中にモーターが停止することがあります。これは保護機能によるものであり故障ではありません。

- ① 電池残量が少なくなるとモーターが停止します。
速やかに充電してください。
- ② 工具体体が過負荷状態になるとモーターが停止する場合があります。
スイッチを切り、過負荷の原因を取り除いてください。
- ③ 蓄電池が過熱状態になるとモーターが停止する場合があります。
蓄電池の使用を中断し、工具体体より取りはずして、風通しの良い日かげなどで蓄電池を十分に冷ましてください。

再びご使用になれます。

さらに蓄電池の液漏れ、発熱・発煙・発火を未然に防ぐため、次に述べる注意事項を守ってください。

⚠警告

- ① 蓄電池に切りくずやほこりがたまらないようにしてください。
 - 作業中に切りくずが蓄電池に降りかからないようにしてください。
 - 作業中に機体に付いた切りくず、ほこりが蓄電池に降りかからないようにしてください。
 - 使用しないときに切りくず、ほこりが降りかかる場所に蓄電池を放置しないでください。
 - 保管時、蓄電池は切りくず、ほこりを落とし、金属製の部品（ねじ、釘など）とは別々にしてください。
- ② 蓄電池に釘をさす、ハンマーでたたく、踏みつける、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。
- ③ 外傷、変形の著しい蓄電池は使用しないでください。
- ④ 蓄電池を指定機器以外の用途に使わないでください。
- ⑤ 蓄電池を電子レンジや高圧容器に入れるなど、過熱・高圧を与えないでください。
- ⑥ 蓄電池が液漏れしたり、異臭を発したりするときは直ちに火気より遠ざけてください。
- ⑦ 強い静電気の発生する場所では使用しないでください。
- ⑧ 蓄電池の使用、充電、保管時に異臭・発熱・変色・変形、その他異常に気が付いたときは、直ちに使用を中止して、お買い求めの販売店に相談してください。

⚠注意

- ① 蓄電池が液漏れして液が目に入ったときは、こすらずにすぐ水道水などのきれいな水で十分に洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。
放置すると液により目に障害を与える原因になります。
- ② 蓄電池が液漏れして液が皮膚や衣類に付着した場合は、直ちに水道水などのきれいな水で洗い流してください。
皮膚がかぶれたりする原因になる恐れがあります。

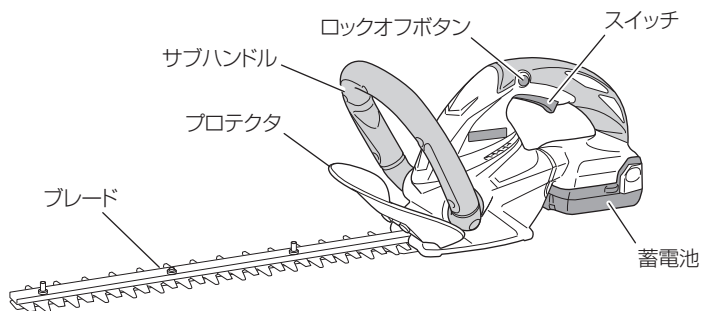
蓄電池はリサイクルへ.....

蓄電池はリサイクル可能な貴重な資源です。蓄電池や製品の廃棄の際は、リサイクルにご協力いただき、お買い求めの販売店にご持参ください。

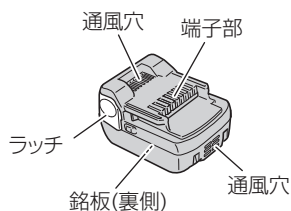


各部の名称

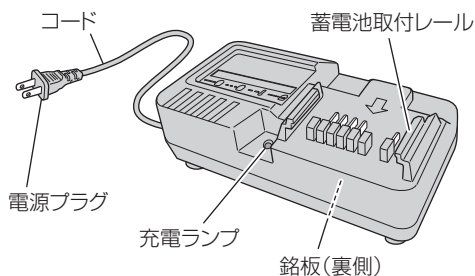
工具本体



蓄電池



充電器



標準付属品

品名・形名	製品形名(仕様)	FCH 14DSL(30)	FCH 14DSL(35)
蓄電池	BSL 1415	1 個	1 個
充電器	UC 18YKSL	1 台	1 台
ブレード		1 組【300 mm】	1 組【350 mm】
ブレードケース		1 個	1 個



充電する

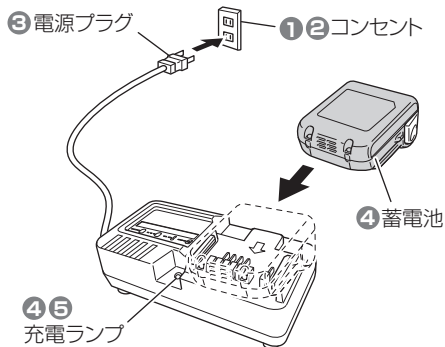
ご使用前、新品時、長期間ご使用にならなかったとき、残量が残り少なくなったときは、次のように充電してください。

警告

手順①、②については、充電器の電源プラグをコンセントにさし込む前に確認してください。

充電時間：約 40 分

注 充電時間は使用環境や蓄電池の状態により長くなることがあります。



1 電源を確認する

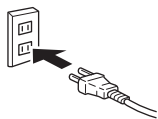
この充電器は交流 100 V 用です。200 V 電源に接続すると、充電器が異常に発熱し、故障します。また、直流電源、エンジン発電機、昇圧器などのトランス類で使用しないでください。

2 コンセントを確認する

コンセントがガタついたり、電源プラグが抜け落ちてしまうときは、接続しないでください。そのまま使用すると危険です。

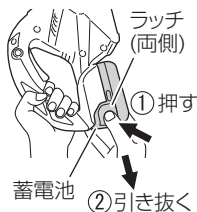
3 電源プラグをコンセントにさし込む

充電ランプが点滅を繰り返します。
(P.10「充電ランプの表示について」参照)



4 蓄電池を充電器にさし込む

取りはずすとき












- 上図のように蓄電池を充電器の底に当たるまでしっかりとさし込んでください。
- 充電ランプが点滅から連続点灯になり、充電が始まります。

5 充電の完了

- 充電ランプが点滅して充電完了をお知らせします。
- 電源プラグをコンセントから抜き、充電器から蓄電池を抜き取ってください。

●充電ランプの表示について

充電器には、充電状態を表示する「充電ランプ」が付いています。
ランプの表示内容は以下のようになっています。

ランプの表示		本体 シリアルマーク	表示内容
点 滅	0.5 秒点灯 / 0.5 秒消灯 	/	電源にさし込んだ状態 (蓄電池がさし込まれていない)
点 灯	連続点灯 		充電中
点 滅	0.5 秒点灯 / 0.5 秒消灯 		充電完了
遅い点滅	1 秒点灯 / 0.5 秒消灯 		蓄電池の温度が高くて充電できない。 (温度が下がると自動的に充電を開始します。)
速い点滅	0.1 秒点灯 / 0.1 秒消灯 		充電器または蓄電池に異常あり。

注 ●充電ランプが速い点滅(0.1秒点灯/0.1秒消灯)を繰り返すときは、蓄電池の取付け部または蓄電池の端子部に異物が入っていないか確認し、異物が入っていた場合は取り除いてください。

異物が入っていない場合は、充電器または蓄電池の異常と考えられますので、充電器と蓄電池の両方を組にして、お買い求めの販売店にご持参ください。

●電源プラグをコンセントにさし込んででも充電ランプが点滅しない場合、充電器の保護回路が作動している可能性があります。

電源から取りはずして約30秒後、再度電源につないでください。

それでも充電ランプが点滅しない場合、お買い求めの販売店にご持参ください。

●一度充電が完了した後、次の充電まで15分程度休ませてください。

同じ充電器を連続して使用すると、充電器が発熱し、故障の原因になります。

●炎天下に放置された蓄電池や使用直後の蓄電池は熱くなっていますので、蓄電池が冷めてから充電してください。

すぐ充電すると、蓄電池の寿命を短くします。

●工具の力が弱くなってきたと感じたら、使い続けるのをやめて充電してください。

無理に使い続けると、蓄電池が傷み、寿命を短くします。

●正しい充電をしても、蓄電池の使用時間が著しく低下してきたときは、蓄電池の寿命が尽きたものとお考えいただき、新しい蓄電池と交換してください。

寿命の尽きた蓄電池をそのまま使用していると、蓄電池だけでなく、充電器故障の原因になります。

○新しい蓄電池は、弊社純正品をご使用ください

弊社指定の蓄電池以外の使用や分解、改造した物(蓄電池を分解してセルなどの内蔵部品を交換した物を含みます)は、安全性や製品に関する保証はできません。

基

基本機能について

ご使用前に、本製品の基本機能をお読みください。

●スイッチについて

⚠警告

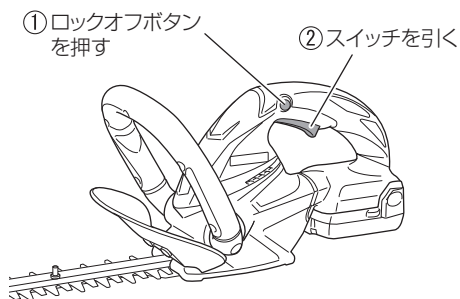
ロックオフボタンを押し込んだ状態で固定しないでください。
誤ってスイッチを引いたとき、不意に動き出しけがの原因になります。

本機はロックオフボタンを押してスイッチを引かないとスイッチが入らないようになっています。

ロックオフボタンは左右どちらからでも押すことができます。

ロックオフボタンは、スイッチを引くことで固定され、スイッチを引いたままであれば、ロックオフボタンをはなしても動き続けます。

スイッチをはなすと自動的に戻り、スイッチが不用意に入らなくなります。



● ブレードケースについて

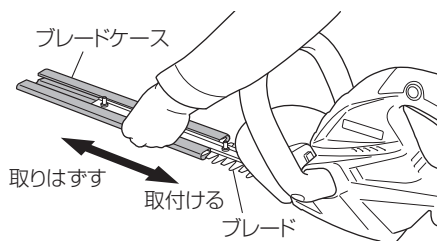
⚠ 警告

ブレードケースの取付け・取りはずしの際は、必ずスイッチを切り、蓄電池を工具本体から抜いてください。

植木バリカンブレードを機体に取り付け・取りはずすときや、本機を使用しないときは、けが防止のため必ずブレードケースをブレードに取付けてください。

⚠ 注意

ブレードケースの取付け・取りはずしの際は、ブレードに手や、体が触れないように、ゆっくりとした動作で行ってください。
けがの原因になります。



● ブレードの交換

⚠ 警告

万一の事故を防止するため、必ずスイッチを切り、蓄電池を工具本体から抜いてください。

ブレードは消耗品です。切れ味が落ちたときは、新しいブレードに交換されることをお勧めします。

⚠ 注意

ブレードの交換の際には、必ず手袋およびブレードケースを付け、手や顔に刃物が触れないようにしてください。

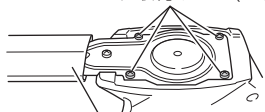
注 ブレードは、本機専用ブレード（標準刃 300 mm/350 mm）を使用してください。

他のブレードは使用しないでください。

1 古いブレードを取りはずす

- ① 機体を裏返して4本のねじをプラスドライバーでゆるめ、ブレード（ブレードケース付）を取りはずします。

ブレード取付けねじ(4本)



ブレードケースは必ず取付ける

- 注** ブレードを取りはずした際、裏側にワッシャが貼りついていることがあります。なくさないように注意してください。

- ② 古いブレードからスペーサを取りはずします。ハウジング内に入った刈りくずやごみを取り除きます。



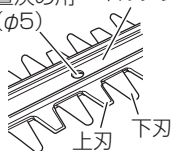
ワッシャ貼りつき注意

- 注** ブレードの交換の際、ギヤやカム部などについているグリスをふき取らないでください。グリスは運転を円滑にするための物です。

2 新しいブレードの取付け準備をする

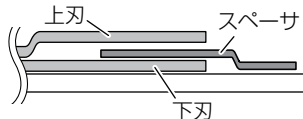
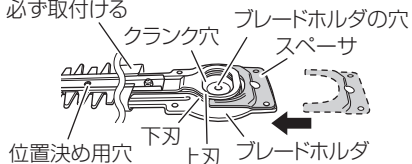
- ① ブレードの中央に位置決め用の穴（φ5）があります。上刃、下刃等すべての部品の穴が一致するように調整します。

位置決め用 穴(φ5) ホルダプレート



- ② 位置決めが完了しましたら、ブレードケースを新しいブレードに付け替えてください。
- ③ ①でははずしたスペーサを図のように上刃と下刃の間に挿入します。

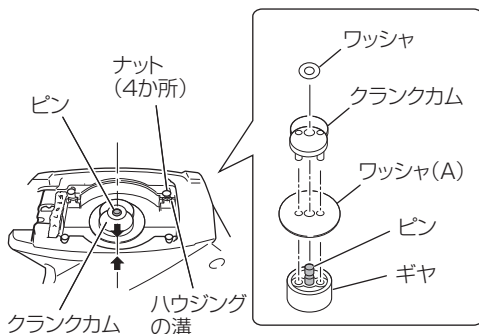
ブレードケースは必ず取付ける



3

クランクカムを手で回して 図の位置にする

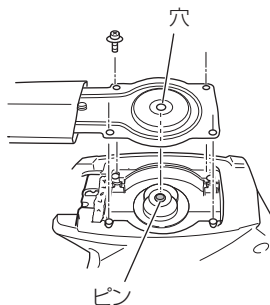
- ① クランクカムの円板部が図のように、機体に対して真横に来るように調整します。
- ② ナット(4か所)がはずれかかっているときは、ハウジングの溝に押し込んでください。



4

新しいブレードを取付ける

- ① 裏返した新しいブレードホルダの中心穴とクランクカムの中心部の丸い凸部を合わせて取付けます。
- ② スペーサを挟み込んだ状態でブレードホルダを4本のねじで締付けます。



注 ブレード取付け後、必ず作動確認をしてください。ブレードが正常に動かない場合は、ブレードとクランクのかみ合わせが良くありません。最初からやり直してください。

○騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制があります。ご近所に迷惑をかけないように、規制値以下でご使用になることが必要です。状況に応じ、しゃ音壁を設けて作業してください。



生け垣や庭木を刈込む

⚠ 警告

- 使用する前に周囲に人がいないことを確認してください。
事故の恐れがあります。
- 使用中は、ブレードに手など体を近づけないでください。
ブレードに触れけがの原因になります。
- 使用中は保護メガネをかけてください。
木の枝や木くずが飛び散ると、けがの原因になります。
- 針金や鉄板などを切らないでください。
かたい物を切ると、故障・けがの原因になります。

⚠ 注意

- 太い枝（直径 15 mm 以上）は、あらかじめ余裕のある長さまでせん定バサミで切っておいてください。
能力以上の負荷を加えると、故障の原因になります。
- 太い枝などをかみ込んだ場合は、直ちにスイッチを切ってください。
モーターをロックさせたままにすると故障の原因になります。
- 高い庭木には、しっかりしたはしごや脚立を用意してください。
- 芝生や雑草の刈込みをしないでください。
故障やけがの原因になります。

1

作業前に庭木の周りを
整頓し、足場を良くする

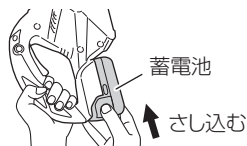
2

ブレードケースを取りはずす

ブレードに触れないようにゆっくりと引き抜きます。
(P.12「ブレードケースについて」参照)

3

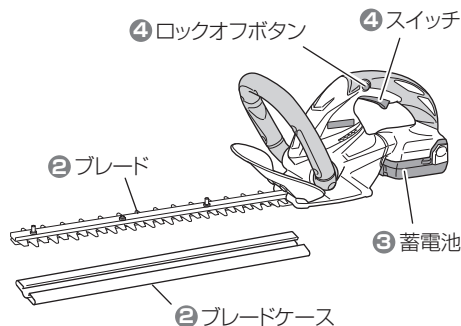
蓄電池を工具本体にさし込む



4

スイッチを入れ、刈込む

ロックオフボタンを押しながら、スイッチを引きます。
(P.11「スイッチについて」参照)



注 ●使用前と作業中の1時間に1回程度は、ブレードに注油（マシン油、機械油など）をしてください。

注油は適量とし、余分な油はふき取ってください。

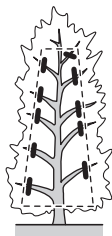
●作業途中（休憩時など）に、工具体を直射日光の当たる場所、高温になる場所に放置しないでください。モーターの冷却が十分に行われず、故障の原因になります。

●モーターがロックしたり、回転が落ちるような使い方をしないでください。

故障の原因になります。負荷をかけ過ぎないように使用してください。

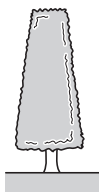
●上手な庭木の刈り方

●直径15mm以上の枝は、あらかじめ樹姿の10cmくらい内側をせん定バサミで刈込んでおきます。



●密生した枝葉については、下から上に向かって刈込み、お好みの形状に仕上げます。

良い刈込み



悪い刈込み



上の方は思い切って刈込む

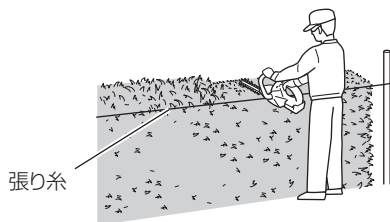
●玉モノは、上の方を強く刈り、下の方は弱く刈ります。

徒長枝を刈込む

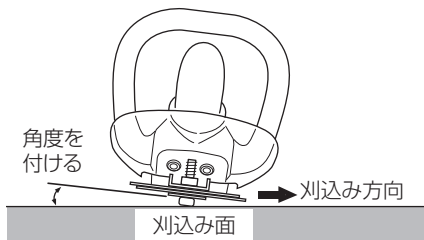


●上手な生け垣の刈り方

① 張り糸を付けて、これを目安にして刈込むと、角部（コバ）を鋭角に仕上げやすくなります。



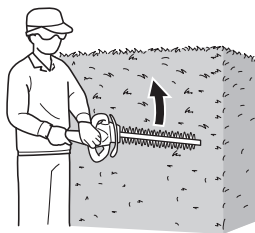
刈込みを行う場合、刈込み方向（ブレードの進行方向）に対して刃先を少し下げてください。枝の導入が良く、きれいに刈込めます。



② 次に、生け垣の上面を右から左（または左から右）へ移動しながら刈込みます。



③ 側面は、下から上に向かって移動しますと、刈込みやすく、きれいに仕上がります。



点検とお手入れ

⚠警告

- 点検・手入れの際は、必ずスイッチを切り、蓄電池を工具体体から抜いてください。
- ブレードは分解しないでください。けがの原因になります。
- ブレードの取扱いには、手袋、布などで手を保護し十分注意してください。けがの原因になります。

●ブレードの研ぎ出し

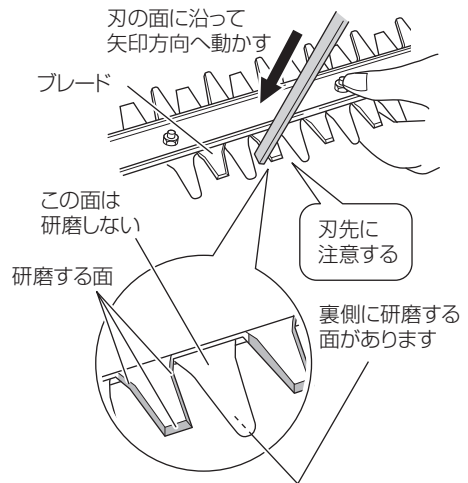
鉄ヤスリを矢印の方向へ動かして粗研ぎして、油トイシで仕上げます。

- ① 中目または細目の鉄ヤスリを使います。
- ② 油トイシは機械油（自転車油など）を塗って研ぎ出します。
- ③ ブレードの刃の裏側に出た返りをトイシで軽く取り除きます。

注 ブレードは水洗いしないでください。さびや故障の原因になります。

ブレードの研ぎ出し時期

刈込む草木の種類や使い方、使用期間などで異なりますが、目安として年に一回はブレードを研ぎ、いつでも切れるようにしてお使いください。



●ブレードへの注油

刈込みの際、刃先に付いた樹液などにより、負荷が増し、電池の消耗が早くなり使用時間が短くなることがありますので、機械油（または自転車油など）を注油し、布でふき取ってください。

●機体の点検

各部部品の取付けに、ガタつきやゆるみがないか定期的に点検してください。ゆるんだまま使用すると、けがなど事故の原因になります。異常がある場合は、お買い求めの販売店に相談してください。

●端子部の点検

工具体体や蓄電池の端子部に切りくず、ほこりがたまっていないか点検してください。作業前、作業後のほかに作業中でも時々点検してください。

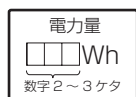
● リチウムイオン電池の輸送について

リチウムイオン電池を輸送する場合、次の点に注意してください。

⚠ 警告

輸送会社にリチウムイオン電池を含む荷物であること、および電力量を伝えて、輸送会社の指示に基づいた手続きを行ってください。

- 電力量が 100Wh を超えるリチウムイオン電池の場合は、輸送貨物の分類上、危険物扱いとなり、特別な申請等が必要になります。
- 海外へ輸送する場合、国際法令および輸送先国の規制に従う必要があります。



● 機体や付属品の保管

使用後やシーズンオフにはブレードがさびないように、必ず機械油を注油してブレードケースを取付けて保管してください。

下記のような場所は避け、温度が 50℃ 未満で乾燥した安全な場所に保管してください。

- 注**
- お子様の手が届いたり、簡単に持ち出せる場所
 - 軒先など雨がかったり、湿気のある場所
 - 温度が急変する場所、直射日光の当たる場所
 - 引火や爆発の恐れがある揮発性物質の置いてある場所

● リチウムイオン電池の保管について

⚠ 警告

リチウムイオン電池の端子部に導電性のある異物が入り込むと、短絡（ショート）して発熱・発煙・発火する恐れがありますので、保管するときは、以下の内容を必ず守ってください。

- 収納ケースに導電性のある切りくずや釘、針金や銅線などの線材を入れないでください。
- 短絡（ショート）するのを防ぐため、蓄電池は工具体体に取付けて保管してください。

- 注** リチウムイオン電池を保管するときは、満充電にして保管してください。蓄電池の残量が少ない状態で長期間（3か月以上）保管すると蓄電池が劣化し、使用時間が著しく短くなる、または充電できなくなる恐れがあります。使用時間が著しく低下した蓄電池でも、充電と使用を 2～5 回繰り返すと使用時間が回復する場合があります。充電と使用を繰り返しても使用時間が極端に短い場合は、蓄電池の寿命が尽きたとお考えいただき、新しい蓄電池をお買い求めください。

● 清掃する

機体が汚れたときは、石けん水に浸した布を良く絞ってからふいてください。ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油類はプラスチックを溶かす作用があるので使用しないでください。ヤニ取りスプレーをご使用になる場合、ヤニ取りスプレーにはプラスチックを溶かす物がありますので機体にかからないように注意してください。

故障かな…というときは

次の内容を点検してください。それでもなおらない場合はお買い求めになった販売店にお問い合わせください。

	症 状	考えられる原因	処 置	参照 ページ
充 電 器	充電ランプが 点灯しない	電源プラグがコンセントにさし込まれていない	電源プラグをコンセントにさし込んでください。	P.9
		蓄電池が充電器に確実にさし込まれていない	蓄電池が充電器の底に当たるまでしっかりとさし込んでください。	P.9
		蓄電池または充電器の充電端子が汚れている	綿棒などで汚れをふき取ってください。	-
		蓄電池が高温である	蓄電池を十分に冷ましてから充電してください。	P.10
	充電開始後、 4 時間くらい 経過しても 充電ランプが 消えない	蓄電池または充電器の異常と考えられる	電源プラグを抜いてお買い求めの販売店にお問い合わせください。	P.10
本 体	動かない	蓄電池のさし込みが 確実でない	蓄電池を引き抜いて、工具本体の電池挿入口から異物が混入していないか確認してください。また、蓄電池の端子部に汚れがないか確認してください。 また、蓄電池は「カチッ!」と音がするまで確実にさし込んでください。	-
		ブレードの取付け方 が間違っている	モーターが回転しているにもかかわらず、ブレードが動かない場合、ブレードの取付け方に誤りがある可能性があります。 クランクカムが間違いなく取付けられているか確認してください。	P.13

	症 状	考えられる原因	処 置	参照 ページ
本 体	動かない	ブレードに異物が挟まっている	ブレードに異物が挟まっているときは、蓄電池を抜き取り、ペンチなどでゆっくり異物を取り除いてください。 異物を取り除いたとき、反動でブレードが動くことがありますので、十分に注意してください。 樹液の付着やさびなどでブレードが動かなくなることがあります。 ワイヤブラシなどで樹液やさびを取り除いてください。	—
		大量の草木を一緒に刈込んで、過負荷状態になっている	モーターを保護する機能で、過負荷状態になるとモーターが停止する場合があります。 いったんスイッチをはなし、過負荷の原因を取り除いてください。 もう一度スイッチを引けば、再びご利用になれます。	P.6
		ロックオフボタンを押してスイッチを引いていない	本機は、誤操作により事故を防ぐため、ロックオフボタンを押しながらスイッチを引かないとスイッチが入らない構造となっています。	P.11
	刈込みが 上手にできない	ブレードの切れ味が悪くなっている	樹液や、さびをワイヤブラシなどで取り除き、切り刃をヤスリや砥石で研ぎ出してください。 それでも切れ味が良くならないときは、寿命とお考えいただき、新しいブレードをお買い求めください。	P.17
		能力以上の枝径を切ろうとして、ブレードの動きが止まる	能力内の枝径であっても、庭木の種類によってはせん定能力を超える場合があります。 あらかじめ、太い枝は余裕のある太さまで、せん定バサミで短めに刈込んでおくとスムーズな作業ができます。	P.15
		注 繰り返しブレードが止まってしまうせん定作業を繰り返すとモーターの故障の原因になります	能力内の枝径であっても、斜めにせん定すると、切断する面積が大きくなり能力を超えることがあります。 太めの枝は直角方向からせん定するようにしてください。	—

仕 様

1. 工具体体

形 名 (仕 様)	FCH 14DSL (30)	FCH 14DSL (35)
能 力※ (刈込みできる樹木の太さ)	15 mm	
刃物寸法 (刈込み幅)	300 mm	350 mm
工 具 本 体 寸 法 (全長×全幅×全高) [BSL1415 装着時]	576 × 174 × 176 mm	627 × 174 × 176 mm
質量 [BSL 1415 装着時]	1.7 kg	1.8 kg
無負荷ストローク数	1,100 min ⁻¹ { 回 / 分 }	
運転時間※ [満充電時]	約 30 分	
モ ー タ ー	直流モーター	
使用可能蓄電池	BSL 14xx シリーズ	

※ 刈込む庭木の種類や刃物の切れ味によって変わることがあります。

2. 充電器

形 名	UC 18YKSL		
充 電 可 能 蓄 電 池	リチウムイオン電池 14.4 V (BSL14xxシリーズ)、18 V (BSL18xxシリーズ)、 マルチボルトタイプ蓄電池		
入 力 電 源	単相交流 50/60 Hz 共用 電圧 100 V		
充 電 電 圧	14.4 V または 18 V		18 V
充 電 時 間※ ¹ [気温 20℃時]	標準タイプ	薄型軽量タイプ	マルチボルトタイプ
	BSL 1460 : 約 180 分 BSL 1860 : 約 180 分 BSL 1450 BSL 1850 : 約 150 分 BSL 1850C BSL 1440 : 約 120 分 BSL 1840 : 約 120 分 BSL 1430 : 約 90 分 BSL 1830 : 約 90 分	BSL 1430C : 約 90 分 BSL 1830C : 約 90 分 BSL 1425 : 約 75 分 BSL 1825 : 約 75 分 BSL 1415 : 約 40 分 BSL 1815 : 約 40 分	BSL 36A18 : 約 150 分 BSL 36B18 : 約 240 分
コ ー ド	2 心ビニールコード		
質 量	0.35 kg		
使用温度範囲※ ²	0℃～40℃		
冷 却	非対応		
充 電 ラ ン プ	赤色 LED		

※ 1 : 蓄電池の充電時間は、使用環境や蓄電池の状態により長くなるときがあります。

※ 2 : 周囲温度が 0℃未滿のときは、充電時間が長くなります。

3. 蓄電池

形名	BSL 1415
種類	円筒密閉形リチウムイオン電池
電池電圧	14.4 V
容量	1.5 Ah
冷却却	対応
使用可能充電器	スライド式リチウムイオン電池対応充電器

ご修理のときは

修理・お手入れ・お取扱いのご相談は、まずお買い求めの販売店にご依頼ください。
転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認のうえ、お近くの営業拠点へお問い合わせください。

全国営業拠点

お客様相談センター ※土・日・祝日・弊社休業日を除く 9:00～12:00, 13:00～17:00

●フリーダイヤル

 **0120-20-8822**

※携帯電話からはご利用になれません。
携帯電話からはお近くの営業拠点にお問い合わせください。

※長くお待たせする場合があります。
お急ぎのときは、お近くの営業拠点に直接お問い合わせください。

●営業本部 TEL (03) 5783-0626	●北陸支店 TEL (076) 263-4311
●北海道支店 TEL (011) 786-5122	●関西支店 TEL (0798) 37-2665
●東北支店 TEL (022) 288-8676	●中国支店 TEL (082) 504-8282
●関東支店 TEL (03) 6738-0872	●四国支店 TEL (087) 863-6761
●中部支店 TEL (052) 533-0231	●九州支店 TEL (092) 621-5772

■営業所の移転等により、上記電話番号に連絡がとれない場合は、
下記のアドレスにアクセスすることで、最新の全国営業拠点をご確認いただけます。

<https://www.hikoki-powertools.jp/relation/sales.html>

WEBに
アクセス

バーコードリーダー機能付きの
携帯端末より読み取ることで、
最新の全国営業拠点をご確認
いただけます。



コードレス植木バリカン保証書

形名	FCH 14DSL(30) FCH 14DSL(35)	保証期間	本体：1年 (付属品は除く)
----	--------------------------------	------	-------------------

※お買い上げ日	年	月	日	製造番号	
※お客様	お名前				
	ご住所	〒			
※販売店	住所	〒			
	店名	電話()			

見本

このページは、見本となっておりますので保証書として使用できません。

※印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

保証期間内に取扱説明書などの注意書きに従った正常なご使用状態で故障した場合には、本書記載内容に基づき無料修理いたします。お買い上げの日から上記の期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には、有料修理となります。

- (イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
- (ロ) お買い上げ後の衝撃、落下あるいは移動、輸送などによる故障または損傷。
- (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
- (ニ) 保管の不備およびお手入れの不備による故障または損傷。
- (ホ) 本書の提示がない場合。
- (ヘ) 本書に形名、お買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
- (ト) 一般使用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障および損傷。
- (チ) 付属品、別売部品や消耗品類の場合。

2. 本製品の故障などに伴う二次的損害に対する保証はいたしません。

3. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

4. ご転居、ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼にならない場合には、取扱説明書記載の営業本部または、支店にお問い合わせください。

● この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

● 本書は日本国内においてのみ有効です。

(This warranty is only Japan)

工機ホールディングス株式会社

〒108-6020 東京都港区港南2丁目15番1号(品川インターシティA棟)

営業本部 TEL (03) 5783-0626 (代)